

# 市ヶ谷だより

市ヶ谷キャンパス 教職課程センター

2024年1月号（12/15発行）



12月2日（土）、「合格者の体験を聞く会」を実施しました。今年度の教員採用候補者選考試験に合格した4年生の中で、東京都の合格者5名、千葉県合格者1名、横浜市の合格者2名から、3年生、2年生に向けて受験対策に関する貴重なアドバイスをいただきました。

合格体験を語ってくれた4年生の堂々とした姿を垣間見ていると、今後の活躍が十分期待できるな、生徒の目線に立った素晴らしい先生になってくれるだろうなという思いが込み上げてきました。また、今回語ってくれた8名の体験談の中で印象的だった言葉は“**仲間**”でした。

さて、話は変わりますが、今年もみかんの美味しい季節になりました。みかんは、梨と桃に次いで好きな果物ですが、みかんの季節になると思い出すが、今回紹介する本の一節です。

## あたりみかん

みかんの盛りどころになると、八百屋のおかみさんが、よく、学校がえりの私を呼びとめた。

「あたりみかんがあるよ。母ちゃんに、そうお言い」

私はみかんが大好き。おかみさんもそれを知っていた。

母にせがんで小銭をもらい、目ざるをかかえてとんでゆくと、山のように盛りあげてくれた。嘘のように安かったのは、どのみかんも、少しずついたんでいたからである。つまり、箱の隅っこで押しつぶされたり、おれたりした傷もの、というわけだった。べつとりとはりついた皮を指先でそとむくと、甘酸っぱくておいしかった。

まるつきり捨ててしまうのも、ちょっともったいない、というこの傷ものを、売る方も買う方もサバサバしていた。

八百屋のおかみさんには、

「お前さんとは、こんなものが身分相應さ」

というさげすみは、気もなかったし、母のほうにも、

「うちはこんなものしか買えないと思っているのかい、人をばかにして……」

などというひがみはサラサラない。両方とも、

「子供の多いうちは、これでたくさんだよ、ちよいと見場は悪いけど、おなかこわすわけじゃないんだから……」

と、ケロッとしていた。

その底には、お互いの財布の中味を知りつくしている裏町のおかみさん同士のいたわりあいがあったのかしら。間違っても「くされみかん」とは言わなかった。本当はそうなんだけど……「お貞ちゃん、今日は当りみかんが、うんとあるよ、大当たり、大当たり。早く母ちゃんにそう言っといで……」

## 『私の浅草』

沢村貞子

新潮文庫

この文章を読んで、何を感じますか……

### 《教職課程センター 1月の相談指導予定》

変更になる場合もあります

1月	9:00~12:20	14:10~16:50	1月	9:00~12:20	14:10~16:50
9	火	個別相談	19	金	個別相談
10	水	個別相談	23	火	個別相談
11	木	個別相談	24	水	教職教養対策講座
12	金	個別相談	25	木	面接・討論対策講座
16	火	相談指導なし	26	金	論作文対策講座
17	水	個別相談	30	火	個別相談
18	木	個別相談	31	水	教職教養対策講座

◇ 各対策講座は、午前9:00~10:30の時間設定となります。

◎相談指導・各種イベントのお申し込みは◎

教職課程センター（月～金 9:30～17:30）に来室又はメール（[kkc@ml.hosei.ac.jp](mailto:kkc@ml.hosei.ac.jp)）にて

【URL】[http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku\\_katei/](http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/)